

ダムの風だより



国土交通省大町ダム

大町ダムのキャラクター、犀龍と小太郎

“ダムの風だより”は国土交通省大町ダム管理所が発行する広報誌です。

平成21年を振り返って

1. 洪水調節

平成21年の降水量は2,319mmで平年の87%だったよ。

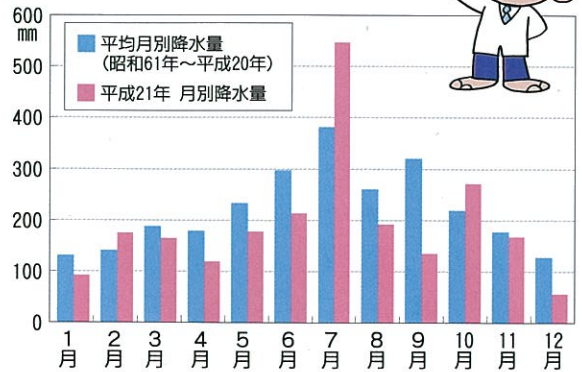


大雨の時に上流から流れてくる洪水をダムに貯め、地域の人々の生命や財産を守ります。

大町ダムでは最大時において、毎秒1,500m³（毎秒25mプール3.3杯分）の流入量のうち、毎秒1,100m³（毎秒25mプール2.4杯分）をダムに貯め込むことができます。

ほぼ平年どおりの梅雨入り（6月10日）で始まった今年の洪水期は、一度に大量の雨が降るということはなかったため、大町ダムによる洪水調節はありませんでした。

10月8日には台風18号が2年ぶりに日本列島に上陸しました。大町ダムでは洪水調節には至らなかったものの、932万m³（中綱湖11.7杯分）の水を貯め込みました。



貯水位にして12.5m分貯めこみました。



2. 利水補給

(1) 農業用水等の安定供給

660万m³（中綱湖8.3杯分）の水を使って農業用水等の取水が不足することがないように安定的に供給します。

今年度は大きな渇水がなく、安定的に取水されました。

(2) 水環境改善のための補給

川本来の姿である流れが途切れてしまう「瀬切れ」が発生した時に、大町ダムから追加放流を行います。また、1月10日から3月31日にかけては、青木湖と木崎湖の湖面低下を緩和させることを目的とした放流を行います。

今年度は9月26日に発生したのを初めとして、計7回、延べ日数で18日間に渡って瀬切れが見られました。どのような時に、どのようにして発生するのか、そのメカニズムをこれからも調査していきます。

大町ダムでは最大で毎秒2m³（2,000ℓ）の放流を行って瀬切れを解消し、高瀬川の水環境を守りました。

(3) 水道水の確保

大町ダムでは、渇水時に流域市町村や長野市に対して水道用水を補給する容量を確保しています。その容量は180万m³（中綱湖2.3杯分の量）になります。

今年は大きな渇水がなく、水道用水は安定的に取水されました。

3. 発電

大町発電所で発電する発電量（年間平均値）は、長野県全体80万世帯の1.3%である10,200世帯分の電気になります。これを一般家庭の電気料金に換算すると約14億円にもなります。

今年は例年と同等量の発電をすることができました。



大町ダムから毎秒2m³を追加放流



高瀬溪谷 いま・むかし

大町ダムをはじめとし、高瀬溪谷にダムができる前、そこには葛温泉、北アルプス槍ヶ岳へと連なる道が続いていました。

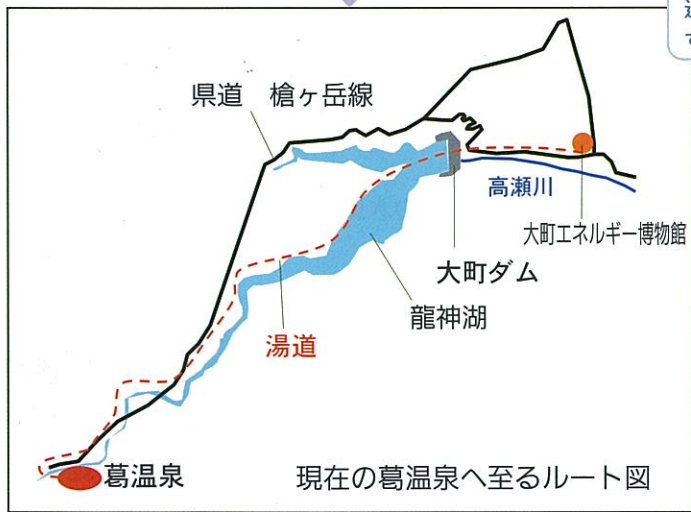
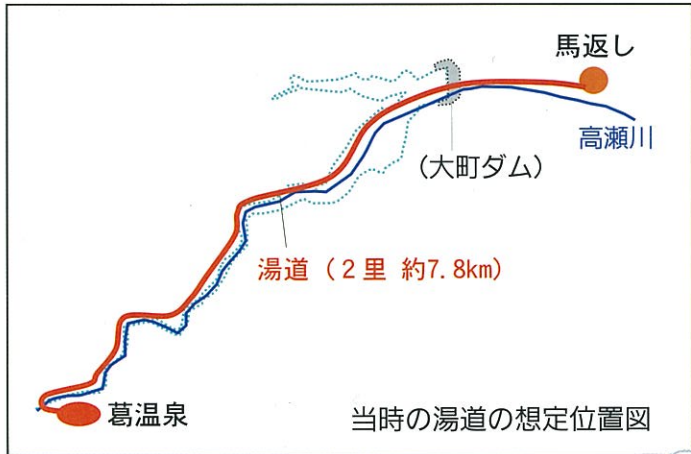
ダムができてから、そのルートは変わりましたが、今も多くの方がこの方面へと足を運びます。

里から葛温泉へ向かうかつての道は「湯道」と呼ばれ、湯治のために多くの方が通いました。

葛温泉には湯場につきものの薬師堂のほか、観音堂がありました。病気とけがを最も恐れていた当時の方は湯の効用とあわせて、湯治による病の完治を願い、神仏に祈願したのです。

あわせて湯場へと至る湯道には、伊那高遠の石工により造立された百体観音の石仏が奉られました。石仏は湯道の安全を仏に祈る庶民の心の現れであり、道しるべや一里塚の役目も果たしていました。

これらの石仏は、大町ダムの建設に伴って湯道とともにダム湖に沈んでしまうことになったため、湯道の基点であった「馬返し」にあたる大町エネルギー博物館へ27体が移設、遷座されました。



聖観音
 観世音菩薩ともいい、一切の衆生(生きているものの全て)を救う観音様です。
 開いた蓮の花は慈悲のしるしです。蕾の蓮はお釈迦様の慈悲が開こうとしていることを意味します。

十一面観音
 十一の面をもつ観音様です。石仏は教理的に簡略化されています。除病、減罪、求福を祈るもので、冠の中に弥陀の化身があることになっています。



湯へ五十丁の碑
 文字どおり道しるべです。五十丁、すなわち約一里半(約5.5km)で湯へ着くと書かれた道しるべです。

如意輪観音
 車輪がどこまでも転がる様に、意のごとく現れ、生きているものの全ての苦しみを取り除き、ご利益を与えるという菩薩とされています。



「馬返し」は、それより先は馬も通れない、狭くて危険な道であることを意味する地名なんじゃよ。



馬頭観音
 文字通り、馬頭を戴き、一切の魔障を敗潰して悲願を果たしてくれる観音様です。畜生道の苦を救う観音として武家政権が兵馬の安全を祈願するため路傍にまで一般化するようになりました。

洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが、大町ダムの使命です。ダムに関するご意見やご要望もお待ちしております。

国土交通省北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ2112-71 TEL.0261-22-4511(代) FAX.0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>